

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年2月4日

【会社名】 株式会社三菱ケミカルホールディングス

【英訳名】 Mitsubishi Chemical Holdings Corporation

【代表者の役職氏名】 代表執行役 越 智 仁
執行役社長

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

【電話番号】 (03)6748-7115

【事務連絡者氏名】 経営管理室 村 岡 昭 宏
グループマネジャー
総務室 藤 田 浩 司
グループマネジャー

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号

【電話番号】 (03)6748-7115

【事務連絡者氏名】 経営管理室 村 岡 昭 宏
グループマネジャー
総務室 藤 田 浩 司
グループマネジャー

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成28年2月4日

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であるエムシーシー・ピーティーエー・インディア社及び寧波三菱化学社の業績が低迷しており、将来においても事業環境の回復が想定できないことから、両社が保有する固定資産の回収可能性を検討した結果、両社にて減損損失を計上することとなりました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当社の平成28年3月期第3四半期連結財務諸表に与える影響は以下の通りです。

(連結) 特別損失	628億円
(内、エムシーシー・ピーティーエー・インディア社	424億円
寧波三菱化学社	204億円)

以 上